

ふるさとたくはいびん

職員の竹ヤブから「掘りたて」 早くも50個の注文

タケノコ便
大ウケです

原町の高平郵便局



タケノコを手にする福島局長(右)と坂田さん(中央)

原町市高平の高平郵便局(福島和生局長)では、今月初めからふるさと小包の二つとして掘りたてのタケノコの販売を行い、好評を博している。

「おまけ」に青竹の健康器具も

タケノコの販売は福島の「掘りたて」の坂田さん(中央)も「同市」馬場字原一六(一)の掘りたて。坂田さんには十以上の「ヤブ」があり、毎年、食べきれないほどのタケノコが採れる。これを向こうか安入発送できなからと考えた。

福島局長と相談した結果、タケノコの少ない北郷、追分、東京方面をターゲットに「ふるさと小包」で販売して、ふるさとに、四

「おまけ」に青竹の健康器具も


月末、同地方の郵便局に八千枚のチラシを配った。まず、今月十日、東京から第一号の注文があった。その後、次々に注文が舞い込み、二十四日まで五十七個にもなっている。

タケノコは注文があったら翌朝に坂田さんが見守るヤブから掘りおとしてくる。また、文字通りの掘りたてのため、文字通りの掘りたて。タケノコは、生年でもお続け「ま」に大ウケした。

タケノコのふるさと小包の問い合わせは同郵便局の電話の「ロー」へ。

(1991年5月25日 福島民報社提供)

局長さんの話



「このごろでは、ぜんこく めい 全国の名さんが ハガキ1まいで 手に入れることができるようになりました。原町でも各郵便局がくふうをこらしてチラシをつくっています。とても ひょうばんがいいですね。」

竹の子 朝掘り

品名…竹の子約3kg
代金 1,500円 (郵送料消費税込含む)

申込方法
郵便振替でお申込の場合は
〒910-0105 野島町の里特産品普及会

直接お申込の場合は
郵便局の定額小冊1,500円分を原町郵便局へお送りください。

照会先 高平郵便局
〒977-5 福島県原町市高平字原一六-5
TEL 0244-22-3701

たけのこのおいしい調理法

たけのこは腐敗が速いので手に入ったら、早く、よくゆでる。

「ゆで方」

- 茹でたい分量をゆでます。熱心の強い湯は切り落とす。湯に切り目を大五センチ。
- 茹でたけのこ、菜菔、赤とうもろこしを大粒、湯としおとして塩水にかけます。
- 茹でたから中央にし、串が通るまでゆでます。
- 茹でたままゆでるまでおろし、茹でたら湯を洗いぬぎます。
- 茹でた場合、水のとぎ汁でゆでても代用になります。

●たけのこ、生しいたげの蒸込みゆでたけのこをつけておくこと、ゆでた、ゆでたの茹でたです。

●たけのこ御飯
ゆでたけのこをふたつに切ったら、飯粒をゆでたけのこをゆでた。

●茹でたたけのこのたけのこ合せ
ゆでたたけのこのたけのこをゆでたけのこをゆでた。

ゆでたけのこは、ゆでたけのこをゆでた。

ふるさとめ味覚 ハッパ